

山本太郎 インタビュー

「れいわ新選組」を立ち上げ、消費税廃止を掲げる

↑ 2019.5.2 神戸三宮への街宣



6年前に参議院議員に当選してからの山本太郎は、原発事故の避難者をはじめ貧困、外国人労働者、災害被災者などなど一貫して弱者に寄り添った議員活動をしてきた。政治も対外関係もまた人間関係の多くも「金目」で動くような今の日本社会で、組織力も金もなく自分の選挙の力にならない人達のために働くところに彼の姿勢が見える。彼のような人間こそ「公僕」たる政治家にふさわしいのではないだろうか。

さいきんでは特に消費税のことをはじめ経済政策に力を入れているようで、街宣を聞いてみたら、わかりやすく説得力がありよく勉強していることがわかった。

今月=7月に行われる参院選挙では彼自身も改選の時期を迎えているが、4月に共同代表だった自由党から離れ、「れいわ新選組」という団体を立ち上げた。参院選への複数の候補者擁立→当選→新たな政治勢力スタートを目標にカンパを募ると、またたく間に1億を超え、6月半ばの段階では2億に届く勢いだ。よどみきった日本の政治にやっと清々しい新しい風（嵐？）が吹き込み、かきまわしてくれそうだ。

そこで日本の経済と政治をどう変え、良くしたいと思っているのか知りたくて、メールでのインタビューを申し込んだ。また了解を得て、各地での街頭演説の中から大事だと思うポイントをピックアップし載せることにした。（浜田）

（街宣より）

小沢一郎さんとやってまいりましたが、今一人になりました。で、「れいわ新選組」という団体を旗揚げしました。団体と言いましたがまだ一人です。一人ではなにもできない。だからみなさんの力でこの数を増やしていただきたい。

8つの緊急政策は

太郎 ● 一番大切なことは何かというと、20年におよぶデフレで多くの方が奪われ続けた。この国で困窮している方々は大量にいらっしゃいます。この国を救うためにまずはやらなければならないこと、8つの緊急政策は：

① **まず消費税は廃止。** そんなの無理だろう、人気とりのために無茶なことを言ってるんじゃないかと考える方もいらっしゃるかもしれない。とんでもない。マレーシアでは消費税なくなりましたよ。税金の取り方を変えました。誰がなくなりましたか？ 手続きとしては政治家がなくなりました。でもそれを求め実現したのは誰かというマレーシアの人々なんです。日本は、消費税無くすことは無理ですか？

② 続いて、**全国一律最低賃金 1500 円、政府が補償。** 1500 円なんて無理に決まってるんだ。中小企業零細企業どうするんだ、そう思われる方もいらっしゃるかもしれない。でも落ち着いて考えて下さい。「政府が補償」で書いてます。1500 円の時給が高すぎると思われる方は一体いまだどんな生活を送られていますか？ 1500 円の時給

だとしても、月になおしたら 24 万円程度です。あなた自身に月 24 万円もの価値がないと思込まれてませんか？

③ 続いて、**奨学金徳政令。**

若い人達が教育を受けようと思ったら、国がやってくる武富士みたいなところにお金借りなきゃいけないんですよ。いまお金を借りてる人、そして返済する人、555 万人。この 555 万人をチャラにする。私これ重要だと思ってます。いくらでできますか？ 9 兆円。そんなお金出せないよと思ってる方がいらっしゃるかもしれない。でも冷静に考えてみて下さい。日本銀行が金融緩和の一環として株を買っています。ETF、これ年間 6 兆円。株を買う方がいいか悪いかの是非は置いていて、一年間で株を買う価値、そしていま奨学金で首がしまっただけで一人生きるのも精一杯にされている人達。これを 9 兆円でチャラにできるんだったら、これほど価値のあるお金の使い方ってないでしょうってことなんです。少子化が問題だっているんなら、少子化になる原因の一つを解消するべき。国が本気になって取り組むべきことが奨学金徳政令です。

④ **公務員を増やす必要がある。** 私はそう思ってます。政治家、政治団体の中でも公務員バッシングしてる人達がいいます。確かに一部の人間、上級国民みたいな人達がいいますよ。一握りの。でもいま公務員の現場を見てみると、どんどん非常勤みたいな形で置き換えられているじゃないですか。1 万人あたりの公務員数を先進国で比べてみたらどんなか。イギリスと比べたら日本は

1/3 しかない。アメリカと比べてみても 1/2 程度しかない。公務員は安定雇用です。安定雇用で何につながるかといったら、経済を活発にさせます。どういう方々を安定雇用につけなければならぬか。どんな職種に？ たえば保育とか介護とか、確実に足りてないところがありますよね。資格もってるけどその職につけなくてどうしてですか？ 賃金安すぎるんだってことです。全産業平均で 100 万円以上安い仕事につくって、生活考えたらなかなか勇気ありますよ。現場の良心だけに頼り続けている分野。国が甘えすぎていませんか？ 解消しようと思ったら解消できるんですよ。待機老人も待機児童も。どうやって？ 処遇変えるしかないだろう。公務員化して。

⑤ ほかにも、**一次産業の個別所得補償。** 第一次産業をもっとしっかり守っていかないとかならなくて事です。中国、韓国、北朝鮮、いつか攻めてくるんじゃないかみたいな話しが頻りに聞かれる安全保障問題。でもこの国の根幹である食の安全保障について、どうして本気でこ入れしないんですか？ うわべだけの安全保障じゃないですか？ 自分たちの国の食べものか他国にコントロールされてる状態。これ鉄砲もミサイルもいらんんです。「あ、そう？ じゃあ交渉のまないんだったら食料止めますよ」で終わりますよ。こんな不安定な状況にしていいいのってことです。自給率 4 割でいど。これ 100% 超える状況にもっていくためには、当然、一次産業に関わる人達に対して、手厚くする必要があります。

山本太郎へのインタビュー

体を張ってでも止める。その気概なくして、どう抗うのだろう

—— 国会議員をやっている辛いこと、逆にやりがいを感じることはどんなことですか？

太郎 ● 辛いことがほとんどだが、辛さを感じることはほとんどない。完全に麻痺してしまっているのかも知れない(笑)
辛いことよりも、やりがい、の方が上回っている、そのような感覚になっているのかも知れない。

自分が国会議員になって、大きく動かしたことは、はっきりいって、ない。国会議員の過半数以上が同意しなければ、物事は動かないのだから、一人で動かせないのは当然でもある。

けれども、たった一人でもしつこく取り組んでいると、動くこともある。例えば、生活保護世帯からの大学進学に対して、民間から出された奨学金を行政が収入と認定し、生活保護が減額されてしまうことがあった。本人の努力と民間の善意で出された奨学金を、行政が横取りするケースだ。あまりにも非人道的、いじめと言えらる行為を何度も何度も委員会でも追及することで、収入認定させない方向に動かした。

他にも、豪雨被害の際には、小型重機100台を被災地に入れることも成功した。大規模な土砂災害で、小さな重機で土砂を自宅から一刻も早くかき出すことが、生活再建につながる優先度の高い案件だと、現場に飛び聞き出したニーズだった。

少しでも前に進むことがあった際には、微力ながら役に立てた、という思いを少しは持てる瞬間になる。ただ、自分の中のメインテーマの一つである、原発・被曝問題に関しては、1ミリも動かしていない。無力感を感じるとともに、この巨大な既得権益に関わる分野を動かした時に、日本は変われると思う。

その為には、心ある議員の数を増やすしかない、その勢力を拡大するしかない、と考えている。

—— 弱者への共感力はどこから来てると思いますか？

● 当事者の声を聞けば、何とかしたいと考えるのが自然。そのような声を聞ける機会に恵まれた。加えて、もし自分が辛い立場に置かれた時に、手を差し伸べてくれる国であって欲しいと考えている。私も今は国会議員だが、明日はどうなるかわからない。自分がどのような状況になったとしても、人間の尊厳を失うことなく、生きていてよかった、と感じられる社会を作っておく必要が、自分自身のためにも必要だと考えている。

—— アベ政権を倒すことがまず必要だと思いますが、自公政権を倒しても、官僚やアメリカの支配がその裏にあると思います。それを変えるにはどうしたらいいと思いますか？

● 「安倍政権を打倒する」サヨク界限でよく耳にする言葉ではあるが、安倍政権でなくなった後はどうであろうか？ 一度の政権交代で世の中が劇的に変わるなど、夢物語ではないだろうか？ 確かに、世の中が壊れるスピードは緩めることはできるかも知れない。しかし、何十年、何百年も続く支配体制を変えていくには、時間が掛かる作業だと思っている。米軍や、グローバル企業などの闘いに勝利して、人々のための政治を実現するためには、この国に生きる人々の強い意志が必要になる。まずは、緩やかでもいい。自分の生活を少しでも向上させる、という動機でも問題ない。横につながる。政治はみんなの力で動かせるという認識を、原点をシェアして、前に進めていくことをやっていく。

—— 今までは政党にいたから話せないこともあったが、これからは一人なので遠慮なく話す、とか、デッドボールを投げていく、という話しをされていますが、いま話せることがあれば聞かせてください。



● 例えば、昨年終わりに通った、入管法改正。徹底抗戦といえながら、国会の延長にも持ち込まない野党。こんな物分りのいい野党で助かるのは与党であり、その後ろにいるグローバリストたちだ。

体を張ってでも止める。その気概なくして、圧倒的多数にどう抗うというのだろうか。これは、見え方としてカッコ悪い、有権者の理解を得られないなど、計算した上で、体を張って止めるなどはやらない、という判断に至ったのであろうが、批判されることを怖がった結果、将来的に人々がひどい目に合う可能性がある法案に、地べた這いずってでも止めようとしなければ、野党自体の存在意義がないのでは？ スマートな闘いかたで、やれることは全てやった、など、税金で食べさせていただく者として理解に苦しむ。人々の暮らしや人生を守るという大義に立てば、理解されようがされまいが、徹底的に闘う姿勢であって欲しい、と一有権者として思うし、政治家として実践していくと宣言する。加えて、先々、野党側がそのような日和った方向性を示す場合には、何がどうなっているかを人々にバラしていきます。与党、野党共にプレッシャーを加えることで、政治にもっと緊張感が持たせることが重要。

—— 山本太郎さんの体を心配する声があります。連日の街宣などめちゃハードだと思いますが体力がもつ秘訣は？ また演説中にひんぱんに吸入してたのはなに？ 一方で権力者が脅威に感じると謀略に遭うのではなにかと心配ですが、それにはどう対処するつもりですか？

● 体力は限界です。(笑) いつから限界かはわかりませんが、ダメになったら、倒れるだろうから、その時に休めます。

謀略については、私自身が影響力があると判断されれば、何かしら妨害はあるでしょう、政治の世界ですから。野党第1、2党くらいにまで勢力拡大の見込みがあれば、何かしらスキャンダルを作り出して潰そうとするんじゃないですか。それまでは、ネットや週刊誌での陰湿なイジリ程度だと思います。演説の途中で吸い込んでいるのは、酸素です。2〜3時間話し続けていると、頭が回らなくなったり、滑舌が急激に悪くなったりします。酸素を補給すると、少しマシになる気がします。あと、終わったあとに、抜け殻みたいになるんですが、酸素を補給すると、消耗の激しさが緩和されるように感じるんです。もっといいモノあるよ、って情報あったら教えてください。結果、今より演説が長くなるかも知れませんが(笑)

モチベーションを保つ秘訣？ 伝えたい、と思う気持ちです。経団連など直接批判する私は、メディアにはなかなか登場できません。完全、草の根でやるしかない。とは言っても、直接話を聞いていただける方々は、おそらく、全人口の1割にも満たないでしょう。街頭のやり取りだけでは限界があります。なので、たった一部分だけでも共感いただいた方には、ぜひ、まわりに拡げていただけたら幸いです。好き嫌いがはっきり、くつきり分かれるキャラクターなので、入り口部分で、興味を持ってくれるか、くれないかが判断しやすく、時間を無駄に使わなくて済むかもしれません(笑)

一緒に変えていきましょう！ その先頭に立ちます！

山本 太郎



⑥ ほかに「とんでも法」。とんでもない法律が数々通ってます。それを一括見直し、そして廃止。例えば TPP。TPP のことよく知ってるって方いらっしゃいます？ テレビからほとんど聞こえてこない。どうしてか。グローバル企業や大企業にとって金儲けのチャンスなんです。関税や非関税障壁を全部取っ払うって。ということはこの国の産業を守れなくなりますよ。そこで働いてる人達はどうなる？ってことです。それだけじゃない。国の主権さえも奪われるような一大事が TPP だってことは、自民党が野党時代に言い続けてたんです。「そのパスは地獄行きだ」とまで言った。日本の国家主権が奪われる事態だ。TPP 絶対反対と。政権とって手のひら返し。これに対してみんな怒りましたか？ 怒れない、どうして？ だって難しすぎて詳しくわかんないもん。国会議員でさえも TPP の内容知ってる人はそんなに多くないと思いますよ。1万ページ近い内容があるもので、国会議員でさえ交渉内容を知らない。いつ見れるかといったら TPP がスタートしてから4年後。中身見られたら「止めとけ」って話しになるからですよ。あまりにもひどくないですか？ そんなものは止めなければならぬ。入ったとしても抜けることを考えなきゃいけない。この国に生きる人達を守るというのが政治の使命なんです。誰のための政治をやってるんだという話しです。

ほかにとんでもない法いっぱいあります。水道民営化。運営権を譲渡するって話しですけど、事実上の民営化。これについて PFI という法律も通っている。要は公共という分野を使って民間を儲けさせるんです。民間が安くやってくれるって？ とんでもない。公共がやろうが民間がやろうがやるものはかかるんですよ。それプラス、民間の場合には株主に対する利益を担保しなければならぬ。水道料金が上がらずに採算をとって、株主にまで還元することを実現するには、品質を落としたり手を抜くしかないですよ。世界の多くの国々で水道を民営化して、えらい目に遭って、再公営化するという動きになってるのにも関わらず、世界に何周も遅れて PFI をやる。時代遅れだねで済まされる話しじゃない。そこには金が、利権が絡んでる。旗振ってたのは誰？ 竹中平蔵さんですよ。なるほどってことです。皆さんを小馬鹿にしたようなとんでもない法律を通したことを、一括見直し・廃止すべきだという当然の話です。

⑦ ほかに、**辺野古の新基地建設**、これは中止だろうと。だって沖縄の民意が反映されないのはなんでって。選挙で結果が出るじゃない。選挙だけじゃなく県民投票までしてるんです。強行にやる理由は何？ 建設利権しかないでしょう。だって海兵隊は辺野古の基地は必要ないと言いつけてるんですよ。

⑧ そして、**原発即時禁止**。エネルギーどうするんだと言われますが、何言ってるんだと。今エネルギーの主力は火力ですよ。ガスですよ。基本これでいくしかないでしょう。一番環境負荷が少

ないものなんだから。だって、南海トラフ、首都圏直下、これから必ず来ると言われているものに対して、それが来ても原発が安全に運転できるかどうかは、来てみないとわからない。要はイチかバチかですよ。そんな大ばくちに皆さんをつきあわせられますか？ 政治の仕事は何かと言うと国民の生命と財産を守ることだと。主力はガス、それと同時に並行で自然エネルギーのインフラも充実させていく。このような、この国を救うための8つの政策を直ぐにでも行わなければならないというスタンスで一人で立ち上げたのがいいわ新選組です。

政治を皆の手に取り戻そう！

● 政治はみんなでコントロールできるんだという基本をもう一回シェアしましょう。3割の人達が自民党に票をさしあげた。自民党を支持したことでえられる特典で何だろう？ て考えたときに、自民党の屋台骨、応援団を見ればよくわかります。たとえば経団連、1000社以上の大企業が連なる連合体。組織票や企業献金でがんばって応援した。結果なににつながっているか。大企業に対しての大減税、金持ち減税、ほかにいっぱいありますよ。支持してくれてありがとう、ご恩返ししますっていう世界なんです。たった3割でそれができるんですよ。だったら違う方向にももっていけますよね。あなたの生活を底上げしようということも、権力を持っていればできるんです。だって歴史的公文書の改ざんができるんですよ。公文書を無くしたり、8年分の統計がなくなったりとか。魔法ですよ、これ。だとしたら、別のベクトルでそのパワーを使うことだってできるじゃないか。逆にみんなでもういっかいコントロールしよう。政治を取り戻そう！ ニッポンを取り戻すってこのことですよって私思うんですけど、いかがでしょうか？ 政治は小難しい話しが多いじゃないですか。それは小難しい言葉でしか政治を語ってないからで、ほんとうはもっとシンプルに語れるんです。

でも多くの方々に政治をシンプルに理解されてしまったらいやな人達もいるんですよ。極力、選挙があるってことも気づいて欲しくないし、どっちかといったら選挙には行って欲しくない。自分たちは組織票で票を固めてるから、より勝利に近づかってことです。

この積み重ねによって何が生まれたかといったら、議会の中に自分の味方を、多数派を送り込めるわけです。多数派を送り込んだら何ができるかといったら、ルールを変えられるんですよ。作れるんです。立法院である国会を乗っ取れるんですよ。多数派になれば当然、行政政府も乗っ取るということですから、総理大臣誕生まで行きま

すから、ものすごくやり方が上手ってうか賢いんですよ。俺たちの税負担を軽くしろってことを実現するために、選挙までを大切に。ある意味一生懸命やられているのが経団連の皆さんであつたりとか、しっかりと自分たちに利益を還元させている人達なんですよ。どんなことを実現したかっていうと、派遣法の改悪。最初は小さな穴を開けましたよ、中曽根時代。特殊な仕事だけですよって限定してた。専門の仕事だけですからと言って、小泉・竹中の時代に大きく広げた。製造業まで。そのあと何回も何回も改悪を続けて、不安定な働き方にされてしまったということですね。これで喜ぶのは誰？ 安く人間を使える企業と派遣している人達ですよ、竹中平蔵さんみたいに。パソナって会社ですか。

それだけじゃ飽き足らずに、もっと安い働き方を広げるとなると、やっぱり外国人になりますかねって話しなんです。いま外国の方で日本で働かされている方々の労働環境ってめちゃくちゃですよ。「残業代は？」「70円です。」パスポート取り上げて、実習生同士で交流はさせないとか。母国語の新聞は読めないとか。連絡や通信をほとんど切られていたりして、孤立させられて、奴隷労働をさせられる。アメリカからも国連からも、あまりにもひどい環境があるってことを再三警告されてる。

あなたよりも賃金の安い外国の方々がこの国に入ってきたらどうなるか。外国人の労働環境もよりひどくなっていくが、日本人もどうなりま

20年つづくデフレの結果は

● 経済のことを初めて勉強しようと思ったのは、立命館大学の松尾匡先生の本を読んでからなんです。それまでは、ないところから取るな、金持ちから取れってというのが自分のスタンスだったんですけど、税金をとって分配するという以外にお金の作り方、お金の集め方が存在する

んだということに気づいたんです。つまり何かというと、新規国債の発行です。要は政府の借金。借金が1兆円以上あるこの国が、この先借金しつづけてどうなるんだと。要するに借金けしからん論が溢れてる中なんです、だけれど借金しても大丈夫なんだと。

今デフレが20年続いています。どういうことかというと、デフレって需要が失われるんです。需要って何ですかといたら、消費と投資。みんなお金使わなくなったらどうなるかという、世の中にまわるお金がどんどん減っていく。減っていった上に、国が財政カットする。すると世の中にまわってるお金がもっと減る。で、そこで国が増税を言い出す。デフレから脱却できないわけはそれじゃないですか。20年間、国がちゃんとすべきところに投資を怠ってきた。その連続で20年続いている、ていう話なんですよ。じゃあ今これ自体を変えるためには、根底から人々の生活を引き上げるような政策をやるしかないじゃないか。

厚労省の調査で、あなたの生活苦しくないですか？と質問すると、全世帯のうち53.6%が「生活が苦しい」。母子世帯では82.7%が苦しいと。(厚労相・国民生活基礎調査=https://ux.nu/RtrzA) どうしてこんなことになるんですか？

これだけの多くの方が生活苦しい状態に陥って、国のあり方の問題でしょ。構造上の問題でしょ。どうしてこういう状態になっていったのかというと、デフレですよ。20年のデフレが、それをより深刻なものにさせてしまった。みんながお金を使えない。もしくは使いたくても将来不安があるから置いとくとか。どんどんお金が回らない。企業も設備投資しない。みんながモノを買わなくなったとしたら、消費が薄くなっていったとしたら、とうぜん生産能力だって落ちていきますよ。要は国がどんどん衰退していき20年だったということです。

野垂れ死ぬしかないのか？

● 日本がもうどんな状況か、20年間のデータを見れば明らかです。1997年からの20年間、政府総支出の伸び率、国がどれくらい金だしたかってことの伸び率ですが、IMFのデータで、戦争とか紛争やってない140ヶ国以上の中で、日本はどこにいる？ 伸び率一番低い国はどこだったと思ったら日本なんです。最下位が日本。

つまり投資を十分にこなった国が、リターンを受けとれますかって話なんです。

つぎ、名目GDPの伸び率。どれくらい成長しましたかって話です。同じ条件、20年間、戦争紛争やってない140ヶ国以上のデータ。日本はどこにいます？ 最下位ですよ。グラフにもなってないんです。

20年間、この国の経済が停滞どころか衰退しつづけていった理由は何か？ 国が必要な投資を絞りつづけてきた結果、多くの方が生活に苦しむような状況になってしまった。20から64

才までの女性で一人暮らし、3人に一人が貧困。この国の子供達、約7人に一人が貧困。どうしてそんな状況になるんですか。世界三番目の経済大国？ ほんとに？ 先進国？ そんな名前にふさわしい国になってますか？

20年間、人々に対する投資を行なって来なかった結果、もっとも成長しない、そんな国になってしまったのが日本だってことです。原因は何か？ 誤った経済政策の連続じゃないですか？ その中で一番ガンとなるのが、私は消費税だと思っています。消費税を上げるたびにこの国の経済が傾いてきたじゃないですか。デフレなのに消費を冷え込ましてどうするんだって話です。消費税は消費に関わるすべての部門を冷えこますでしょう。消費をもっと活発にしなきゃ景気なんて向かないのに、わけがわかってないか、わざとやってるかのどっちかですよ。わかってないはずはないですからね、わざとやってるんでしょう。

「日本と同じように20年以上デフレが続いている国、あったら教えてください」参議院の代表質問で総理に質問しました。総理はなんと答えたか。「ごさいません」 当たり前やるって話です。要は国の緊縮、どけち政策によって、みなさんの生活は奪われ続けているんですよ。

で、問題は2つある。1つ、少子化は加速する以外にない。一人生きるだけで精一杯なんだから。問題の2つ、この人たちが高齢化する。高齢化したときに資産形成できてないです。多くの人たちがもう立ちゆかなくなる。その時にじゃあ国はどうやって手を差し伸べますか？ 受けられませんよ。じゃあどうなる？ 野垂れ死ぬしかないんですよ。

国は責任とるとも言わない。そこに何か手当するかといたらしない。でもこれだけの数の人たちが高齢化して行った時に、そこに手を差し伸べるものは何かあるのか？ ないんですよ。自己責任。もう自己責任の空気、十分蔓延してるじゃないですか。だから言ったでしょって。今救うしかないって話なんですよ。

デフレの時は新規国債発行で！

● 私が言ってるのは税金で金をとれっていうよりも、デフレの時に思いっきりできる政策として、新規国債の発行、これで底上げする以外は、日本の将来は支えられないだって話です。

これ以上借金してどうするんだって思われる方がいるかもしれないですが、自国通貨建ての借金で、自分たちで紙幣を発行できるシチュエーションで破綻した国はあるんですか？ あったら教えていただきたいんですけど。

円で借金してるのがいくら膨らんだとしても、最終的な貸し手である日銀がいるんですよ。どうやって倒れんの？

たとえばギリシャはどうして破綻した？ EU加盟国なんだから、自分たちの通貨を勝手に発行することができないじゃないですか。ユーロ

の発行はヨーロッパ中央銀行がするんです。その決定権はギリシャにないですよ。でも日本は違いますよね。それちゃんと言ってるんです。誰が？ 財務省が。2002年にムーディーズとかS&Pみたいな世界三大格付け会社が相次いで日本国債に対して格付けを引き下げするという話になった。それに対して財務省自身が「ちょっと待って、どうということなんだ？」と質問してるんです。これ、今でも財務省のホームページの中にあります。(https://ux.nu/sSthX)

「外国格付け会社宛意見書要旨」そこで財務省が反論してるんです。なんと言ってるか。

「日米など先進国の自国通貨建て国債のデフォルトは考えられない。」

円で借金してて円が刷れるのに、どうやって倒れるんですか？と財務省が言ってるんですよ。これ黒田さんが言ってるんです。今の日銀総裁が財務官僚時代に。

でもこれいつまでもやっていい話ではないんです。

金を刷り続けることで何が弊害が出てくるかというと、インフレが急激に高くなったら困るじゃないですか。だから上限を設けてます。インフレターゲット。インフレが2%になった時には絞っていきますという約束をしてるんです。国も日銀も、で、この6年、金融緩和ばかりし続けて、インフレになったんですか？

でコアCPIを見てみたら、0.4くらいにしかなくてない。2%が目標なのに、それも到達しないという話なんです。そりゃそうですよ。金刷りますって言ってそれ積み上がっていくのはどこですか？

ていうと、日銀の当座預金。日銀の中にあるいろんな銀行の口座の数字が積み上がっていただけ。世の中の人たちがお金を借りて何かをしたっていう状態にならなければならない。みんなが借金してくれなきゃ困るんですよ。でも今の状況で借金してまで商売やりたい人なんて多いんですかって。モノを売りづらい、売れたとしても安いもんばかり。じゃあお金はいつまでも流れないねって結果どうなってるかという、インフレにもならない。

国債発行してばら撒いたら、ハイパーインフレになるじゃないかっていうんですけど、ぜんぜんインフレにならないし、これインフレになるためにやってるんですよ。

だからこそ今何をやるべきかという、国が新規国債を発行して、本当に必要な分野、介護、保育、教育には特にしっかりお金を出していかないとだめなんです。それでも2%に行くかどうかわかりませんよ。かなりいろんな施策を積み上げないと、国が言ってるインフレ率2%には到達しないんです。

●

●

●

れいわ新選組
www.reiwa-shinsengumi.com
山本太郎オフィシャルホームページ
www.taro-yamamoto.jp